

Mizuho Daily Market Report

2024/2/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.13	150.30	+0.29	▲0.28
EUR	1.0811	1.0819	+0.0011	+0.0092
AUD	0.6564	0.6551	+0.0002	+0.0060
SGD	1.3433	1.3440	+0.0004	▲0.0044
CNY	7.1868	7.1912	▲0.0013	▲0.0024
MYR	4.7938	4.7943	▲0.0044	+0.0078
THB	35.84	35.85	▲0.20	▲0.28
IDR	15646	15635	▲25	+40
PHP	55.95	55.96	▲0.10	▲0.15
INR	82.91	82.97	+0.00	▲0.06
VND	24532	24532	+4	+107

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.319%	+4.3 bp	+6.3 bp
日本(10年)	0.726%	▲0.8 bp	▲2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.450%	+7.7 bp	+11.3 bp
オーストラリア(5年)	3.780%	▲1.9 bp	▲12.2 bp
シンガポール(5年)	3.018%	+1.0 bp	▲3.8 bp
中国(5年)	2.283%	▲0.3 bp	▲2.8 bp
マレーシア(5年)	3.560%	+1.0 bp	+0.4 bp
タイ(5年)	2.254%	▲2.5 bp	▲4.0 bp
インドネシア(5年)	6.512%	▲1.5 bp	▲0.6 bp
フィリピン(5年)	6.083%	+1.4 bp	+6.6 bp
インド(5年)	7.062%	▲1.4 bp	▲4.9 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,612.24	+0.1%	+0.5%
N225(日本)	38,262.16	▲0.3%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,775.31	+0.3%	+1.4%
ASX(オーストラリア)	4,180.19	▲0.6%	+1.1%
FTSE(シンガポール)	3,217.11	▲0.8%	+2.5%
SSEC(中国)	2,950.96	+1.0%	+3.0%
SENSEX(インド)	72,623.09	▲0.6%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	7,349.02	▲0.0%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,552.40	▲0.2%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,897.36	+0.6%	+0.6%
SETI(タイ)	1,393.61	+0.9%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,230.04	▲0.0%	+2.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	274.01	+1.2%	+1.4%
金	2,025.99	+0.1%	+1.7%
原油(WTI)	77.91	▲0.3%	+1.7%
銅	8,456.50	+0.4%	+4.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	—	152.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6590
USD/SGD	1.3400	—	1.3480
USD/CNY	7.1850	—	7.2280
USD/INR	4.7860	—	4.8050
USD/THB	35.40	—	36.78
USD/IDR	15580	—	15700
USD/PHP	55.40	—	56.30
USD/INR	82.30	—	83.20
USD/VND	24,300	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台後半でオープン。クロス円は確り推移していたが、ドル円は上下に動きにくく、150円を挟んで23銭と狭いレンジでの推移が続いた。結局、150.00レベルで海外時間に渡った。アジア通貨は総じて小幅高となった。マレーシアリングgitは0.1%高となり、前営業日に記録した1998年1月以来の安値付近で推移。

海外市場のドル円は150円台前半でスタート。手掛かり材料が見当たらない中、150円丁度付近を挟んだ方向感乏しい推移が継続。午前中は米金利が上昇する展開につれ高となり、150.20近辺まで上昇。午後は米20年債の入札結果が低調だった事や、米1月FOMC議事録では「大半の当局者は急速な利下げのリスクを指摘」、「一部の当局者はインフレの進展が停滞する可能性を指摘」等とカ派の文言が示された事を受け、米金利上昇と共に、150.40まで値を上げる。終盤は小幅反落し、結局150円台前半でクローズ。

【金利】

米金利市場は中長期で平行に小幅上昇。主要指標発表が無いなか、朝方は小動き。しかしその後は本日行われ不調だった20年債入札結果や、午後に発表された1/31分FOMC議事録が時期尚早の利下げを懸念する内容だったことで、債券売り優勢となった。引けは高値を維持した。

【予想】

ドル円は直近150円近辺での底堅い動きが継続しており、特段円買い材料もないことから本日も150円台での推移を見込む。また、本日海外時間には米1月シカゴ連銀全米活動指数や米1月中古住宅販売件数などの経済指標の発表が予定されており、結果が力強さを示すようであればドル円相場に対し更なる上昇圧力が加わる可能性も想定される。

【本日の予定】

(日本) 2月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速) / 複合PMI(速)

(日本) 流動性供給入札

(アジア) 1月 NZ 貿易収支

(アジア) 1月 タイ 輸出

(アジア) 1月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY

(アジア) 2月 インド 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(アジア) 2月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(アジア) 4Q インドネシア 国際収支

(アジア) 韓国 金融政策会合

(欧州) 12月 西 住宅取引 / 住宅融資総額 / 住宅ローン承認

(欧州) 1月 ユーロ圏 CPI(確)

(欧州) 1月 伊 CPI(確)

(欧州) 1月 愛 PPI

(欧州) 2月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(欧州) 2月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトLOOK指数

(欧州) 2月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(欧州) 2月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(欧州) 2月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(米国) 1月 シカゴ連銀全米活動指数

(米国) 1月 中古住宅販売件数

(米国) 2月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

(米国) TIPS入札(30Y)

(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。